

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	臨床病態学2 (Clinical Medicine 2)		
ナンバリングコード	S20308	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 標準レベル / 臨床検査学
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	コース必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S006851	クラス名	-
担当教員名	松浦 恵子		
履修上の注意、履修条件	臨床検査学コースの学生は必ず履修すること。		
教科書	『臨床医学 疾病の成り立ち 第3版』(田中 明・藤岡由夫、羊土社、2021)		
参考文献及び指定図書	『シンプル病理学 第8版』(笹野公伸・岡田保典・安井 弥、南江堂、2020) 『臨床病態学 改訂第5版』(佐藤良暢、南江堂、2020)		
関連科目	臨床病態学1、病理学1・2、免疫学、微生物学、解剖医学、生理学		

○基本情報		
授業の目的	臓器系統別の代表的な疾患等について、その特徴と病態、診断や治療法等、基礎と応用を理解する。 ・栄養障害と疾患について理解する。 ・消化器系疾患、循環器疾患、腎・尿路系疾患、神経・精神疾患、呼吸器系疾患、血液系、運動器（骨格系）疾患、皮膚系疾患、免疫・アレルギー系疾患、感染症、婦人科疾患について、それぞれ基礎と臨床を理解する。	
授業の概要	臨床病態学1で学んだ内容をより詳しく学修する。臓器系統別の代表的な疾患および生活習慣病について、その特徴と病態、現在臨床で行われている診断や治療法、また予防等を学修する。どのようなメカニズムで症状や検査の異常につながっているのか、加えて検査診断の手法や有用性と限界についても学ぶ。さらに臓器特異的にみられる疾患あるいは臓器横断的にみられる疾患について、臨床医学に応用しうる基礎的知識を深める。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】				
【ディプロマ・ポリシー2】	②[知識・理解] 医療産業人としての幅広い教養を身に付け、医療現場や様々な関連職域において、医療技術の知識と技能を活用することができる。	80点	10点	10点
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
期末テストは100点満点で行い、80点満点に換算する。 課題のレポートは内容により評価し、提出時期の遅れや未提出は減点する。 成績に関する評価は、期末試験80点+課題点10点+発表など10点で行い、60点以上を合格とする。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行う。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名	臨床病態学2 (Clinical Medicine 2)	授業コード	S006851
担当教員		松浦 恵子			
学修内容					
1. 栄養障害と代謝疾患					
栄養障害と代謝疾患について学修する。					
予習		栄養障害と代謝疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
2. 消化管疾患					
消化器系－消化管疾患について学修する。					
予習		消化器系－消化管疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
3. 肝・胆・膵疾患					
消化器系－肝・胆・膵疾患について学修する。					
予習		消化器系－肝・胆・膵疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
4. 循環器疾患					
循環器疾患について学修する。					
予習		循環器疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
5. 腎・尿路系疾患					
腎・尿路系疾患について学修する。					
予習		腎・尿路系疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
6. 神経・精神疾患					
神経・精神疾患について学修する。					
予習		神経・精神疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
7. 呼吸器系疾患					
呼吸器系疾患について学修する。					
予習		呼吸器系疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間
8. 血液系疾患					
血液系疾患について学修する。					
予習		血液系疾患について予習する。			約2時間
復習		講義内容をノートにまとめる。			約2時間

○授業計画	科目名	臨床病態学2 (Clinical Medicine 2)	授業コード	S006851
	担当教員	松浦 恵子		
学修内容				
9. 運動器(骨格系)疾患				
運動器(骨格系)疾患について学修する。				
予習	運動器(骨格系)疾患について予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
10. 皮膚系疾患				
皮膚系疾患について学修する。				
予習	皮膚系疾患について予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
11. 免疫系・アレルギー疾患				
免疫・アレルギー系疾患について学修する。				
予習	免疫・アレルギー系疾患について予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
12. 感染症				
感染症について学修する。				
予習	感染症について予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
13. 婦人科疾患				
婦人科疾患について学修する。				
予習	婦人科疾患について予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
14. 総合1				
総合1				
予習	これまでの講義の中で理解が足りない部分や、さらに知識を深めたい内容をまとめる。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
15. 総合2				
総合2				
予習	これまでの講義の中で理解が足りない部分や、さらに知識を深めたい内容をまとめる。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
16. 期末試験				
予習				
復習				